

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター
エイズ治療・研究開発センター研修(ACC 研修)

2020 年度 募集要項



1. エイズ治療・研究開発センター研修（ACC 研修）とは

エイズ治療・研究開発センター（AIDS Clinical Center: ACC）は、薬害エイズ訴訟の和解を受けて、HIV 感染症に関する恒久的な医療提供の中心的な役割を担うべく、1997 年国立国際医療センター（当時）内に設置され、臨床、研究、情報提供、研修の 4 つの主な機能を有しています。

ACC 研修は、HIV 感染者の診療・看護等の実務を担う医療従事者の育成、および全国ネットワークの構築を目的に毎年開催している研修です。2020 年度は以下 8 コースを開催します。

1 週間コース/歯科コース

概要

基礎コースの内容に加え、職種毎の専門的な講義、専門外来・病棟等における実習・見学、さらに当事者との対話を通じて患者理解を深めることができるコースです。

対象者

現在の勤務先医療機関等において、HIV 感染者の診療（歯科診療）や対策に携わる実務担当者（予定を含む）等で、研修修了後も継続的に実務担当者、指導者として携われる者。

連続受講が難しい場合、1 年以内であれば基礎コース（全職種共通・基礎部分・2 日間）と応用コース（職種毎・3 日間/1 日）で分けて受講を申し込むことが可能です。

尚、1 週間コースは 2019 年度に基礎コースを受講された場合、2020 年度は応用コースのみの申込み可能です。

1 回あたりの募集人数

<1 週間コース> 医師：6 名 薬剤師：4 名 看護師：4 名

<歯科コース> 歯科医師 / 歯科衛生士 / 歯科看護師 計 6 名

基礎コース

概要

HIV 感染症診療の基礎について短時間で学ぶためのコースです。

※第 1 回 - 第 4 回は、1 週間コースの前半 2 日間と合同で行われます。

※第 5 回は「HIV 感染症研修会」（国立病院機構本部主催）と合同開催です。

対象者

診療経験に乏しい、あるいはこれから初めて HIV 感染症診療に携わる医療従事者。

1 回あたりの募集人数

全職種 計 20 名

アップデートコース

概要

直近数年間の情報（治療ガイドライン・新規薬剤など）に絞って、効率的に知識をアップデートするためのコースです。

対象者

既に HIV 感染症診療に携わっている医療従事者。

HIV 感染症に関する知識と実務経験を有する前提で講義が行われます。

診療経験のない方は「基礎コース」や各拠点病院が主催する基礎的研修の受講をご検討下さい。

募集人数

医師 / 薬剤師 / 看護師 計 40 名

地域支援者コース

概要

長期生存時代の HIV 感染者の療養支援、医療機関との連携について学ぶコースです。

対象者

所属施設で HIV 感染者の療養支援に携わる（携わる可能性のある）実務担当者。

募集人数

全職種 計 40 名

心理職・カウンセラー（基礎）コース

概要

HIV 感染症診療に携わる心理職・カウンセラーを対象に、HIV 感染症の基礎知識、HIV 陽性者の心理とメンタルヘルスについて学ぶ基礎コースです。

対象者

HIV 感染症診療に携わる（携わる可能性がある）臨床心理士・公認心理師（取得見込み）など。

募集人数

心理職・カウンセラー 計 10 名

周産期・小児医療コース

概要

HIV 感染女性の妊娠・出産および小児の診療・ケアに特化したコースです。

対象者

勤務先医療機関において、主として HIV 感染者の診療（看護・服薬指導）や対策に携わる医療職（医師・助産師・看護師・薬剤師等）で、受講後も継続的に実務担当者として携われる者。

募集人数

全職種 計 40 名

1ヶ月コース

概要

より専門的な、コーディネーターナースの実務を学び、基礎+応用コースの内容に加えて、実際の相談対応、患者教育、連携・調整活動に、コーディネーターナースとともに参加することで、包括的な療養支援に必要な技術を学ぶことができるコースです。

対象者

「ウイルス疾患管理料 2」の加算を算定できる（あるいは今後施設基準要件を満たすことが見込まれる）医療機関の施設長が推薦する HIV 感染症/AIDS ケアの担当看護師（候補者を含む）で、研修修了後も継続的に看護等の実務担当者、指導者として携われる者。

募集人数

看護師 2名程度

2. 開催日程 / 申込〆切

各コースの開催日時および申込〆切は表 2.1 のとおりです。

表 2.1 開催日時・申込〆切日

コース名	開催日時	申込〆切(必着)	受入可否通知 送付予定日
1 週間コース	2020/6/8(月) – 2020/6/12(金)	2020/4/17(金)	2020/4/22(水)
	2020/7/13(月) – 2020/7/17(金)	2020/4/17(金)	2020/4/22(水)
	2020/8/31(月) – 2020/9/4(金)	2020/7/17(金)	2020/7/22(水)
	2020/10/5(月) – 2020/10/9(金)	2020/7/17(金)	2020/7/22(水)
歯科コース	2020/6/8(月) – 2020/6/10(水)	2020/4/17(金)	2020/4/22(水)
	2020/7/13(月) – 2020/7/15(水)	2020/4/17(金)	2020/4/22(水)
	2020/8/31(月) – 2020/9/2(水)	2020/7/17(金)	2020/7/22(水)
	2020/10/5(月) – 2020/10/7(水)	2020/7/17(金)	2020/7/22(水)
基礎コース	2020/6/8(月) – 2020/6/9(火)	2020/4/17(金)	2020/4/22(水)
	2020/7/13(月) – 2020/7/14(火)	2020/4/17(金)	2020/4/22(水)
	2020/8/31(月) – 2020/9/1(火)	2020/7/17(金)	2020/7/22(水)
	2020/10/5(月) – 2020/10/6(火)	2020/7/17(金)	2020/7/22(水)
	2021/1/18(月) – 2021/1/19(火)	2020/12/4(金)	2020/12/9(水)
アップデート コース	2020/9/25(金)	2020/7/17(金)	2020/7/22(水)
地域支援者 コース	2020/10/16 (金)	2020/7/17(金)	2020/7/22(水)
心理職・カウンセ ラー(基礎)コース	2020/10/30 (金)	2020/9/11(金)	2020/9/16(水)
周産期・小児医療 コース	2020/11/13(金)	2020/9/11(金)	2020/9/16(水)
1 ヶ月コース	要相談 最初の 1 週間は基礎+応用コース と合同で行います。 4 週連続での受講が難しい場合に は、受入時期の調整や研修日程の 分割など御相談に応じますので、 早めにお問い合わせ下さい。	日程調整の関係上、ご希望の方は早め にご相談下さい。	

応募者多数の場合は、以下の要件 A,B の複数該当者を優先とします。

A. HIV/AIDS 診療拠点病院の担当者

B. 各ブロック拠点病院が主催する研修の受講者

基礎コース第 5 回は、国立病院機構本部が主催する「HIV 感染症研修会」と同一内容です。北海道・東北ブロック・関東甲信越ブロックに所属する国立病院機構の職員は、別途同機構本部において募集する研修会に応募して下さい。

3. 開催場所

国立国際医療研究センター

4. 申込方法

ACC ウェブサイト「ACC 研修のご案内」から希望するコースの事前エントリーより必要事項をご登録下さい。事前エントリーで登録されたメールアドレス宛に登録内容が記載された申込書を ACC 研修相談係より送付します。

申込書に所属長、所属施設長等の捺印と追加事項を記載の上、申込書を各コース/開催回の応募〆切までにご郵送下さい。

事前エントリーできない、メールが受け取れない等、ご利用できない環境にある方は ACC 研修相談係までご連絡下さい。

- エイズ治療・研究開発センター

<http://www.acc.ncgm.go.jp/>

【注意事項】

受入可否通知送付予定日につきましては、表 2.1 開催日時・申込〆切日をご確認下さい。

受入可否はメールにて送付致します。書面で必要な場合はお申し付け下さい。後日発送致します。

各コースとも受入人数につきましては申込状況に応じ、増減調整を行う場合があります。

事前エントリーにて頂いた情報は研修会実施に係る事務及び今後 HIV/エイズ患者の医療連携の為に使用させていただきます。

不明な事項につきましては、「8 申込書送付先 / 問合せ先」に照会して下さい。

5. 費用 / 宿泊施設

5.1. 研修参加費

無料

5.2. 旅費 / 宿泊費

各自でご負担下さい。

エイズ拠点病院職員における旅費（交通費 / 宿泊費）申請等につきましては、所属施設または都道府県等のエイズ対策業務担当課にご確認下さい。

5.3. 宿泊施設

必要に応じ、各自で手配して下さい。

6. テキスト

テキスト等必要資料は研修開始時に配布します。

研修参加にあたっては、自施設における HIV 感染症診療の状況の概要を把握するとともに、専門用語（疾患名・薬剤名とその略称）についても各自ある程度の予習をお願いします。

医療職の方におかれましては、以下の 2 種類の日本語ガイドラインに簡単に目を通していただくとともに有用です（いずれも PDF を無料でダウンロードすることができます）。

- 厚生労働省研究班「抗 HIV 治療ガイドライン」
<https://www.haart-support.jp/guideline.htm>
- 日本エイズ学会 HIV 感染症治療委員会「治療の手引き」
<http://www.hivjp.org/>

7. 修了証 / 受講証

研修受講者には最終日に ACC センター長名での修了証（薬剤師は受講証）を発行し、授与します。

ACC 研修の各コースは、日本エイズ学会「学会認定医・指導医」、同「認定 HIV 感染症看護師・認定 HIV 感染症指導看護師」における「指定の研修会」に該当し、各コースの修了者は、受講時間に応じて認定取得・更新の際に必要な単位を取得できます。詳細は日本エイズ学会のウェブサイトでご確認下さい。

- 日本エイズ学会 <http://jaids.umin.ac.jp/>

1 週間コース、基礎コース、アップデートコースは、日本病院薬剤師会が認定する HIV 感染症薬物療法認定薬剤師の認定申請資格 HIV 感染症領域の講習会に該当します。詳細は日本病院薬剤師会のウェブサイトでご確認下さい。

- 日本病院薬剤師会 <http://www.jshp.or.jp/>

心理職・カウンセラー（基礎）コースは、公益財団法人 日本臨床心理士資格認定協会が認定するワークショップに申請予定です。詳細は公益財団法人 日本臨床心理士資格認定協会のウェブサイトでご確認ください。

- 公益財団法人 <http://fjcbcp.or.jp/>

8. 申込書送付先 / 問合せ先

〒162-8655

東京都新宿区戸山 1-21-1

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター

エイズ治療・研究開発センター 医療情報室 研修相談係

代表 : 03-3202-7181 (内線 2323, PHS 4239)

直通 : 03-5273-6829

FAX : 03-3208-4244

E-mail : seminar@acc.ncgm.go.jp

【注意事項】

受講決定可否の経緯に関する内容、個人情報に関する内容については回答できかねます。

電話での問い合わせは、平日 10:00-12:00/14:00-16:00 にお願ひ致します。

E-mail / FAX での問い合わせについては 24 時間受付可能ですが、回答は原則として翌日以降となります。

問い合わせには必ず所属施設名、氏名、連絡先を記載して下さい。所属施設名等の記載がない場合は、返信（回答）出来ない場合があります。

9. 「易感染性患者入院診療科病院実習誓約書」の提出について

病棟・外来での実習が含まれるコース（1 週間コース / 歯科コース / 1 ヶ月コース）の参加者には、研修開始までに「易感染性患者入院診療科病院実習誓約書」（当院書式：次頁参照）を提出して頂きます。

誓約書の書式は、該当コースの受講が決定した方に送付します。

流行性ウイルス性疾患に関するワクチン接種について

ACC 研修の 1 週間コース（基礎コース+応用コース）と歯科コースは、内容に病棟・外来での実習が含まれるため、「易感染性患者入院診療科病院実習誓約書」（当院書式）をご提出いただいております。

チェック事項：

- 「麻疹」「水痘」「風疹」「流行性耳下腺炎」の 4 疾患に関しては、「2 回のワクチン接種歴」、あるいは（2 回のワクチン接種歴が確認できない場合）「抗体陽性の確認」が求められます。
- 2 回のワクチン接種歴があれば、抗体陽性の確認は不要です。
- 抗体価の検査方法は、原則として EIA 法とします。
- 「抗体陽性」の基準は、「麻疹 EIA 法 16 以上（PA 法 1:256 以上）」「水痘 EIA 法 4 以上（IAHA 法 1:4 以上）」「風疹 EIA 法 8 以上（HI 法 1:32 以上）」「流行性耳下腺炎 EIA 法 4 以上」となります。
- 抗体価および検査方法の記載がある抗体検査証明書を取得し、その写しを誓約書に添付してください。
- 記載された検査結果が検査限界未満（陰性）であった場合には 2 回（1 回目と 2 回目を 28 日 以上あける）、陰性ではないものの基準以下の場合には 1 回のワクチン接種を実施していただき、接種日を記載してください。